

1 時間目の授業

(1) 目標

教材「人間の自由」と教材「言語と記号」を読み比べながら、「人間の自由」の内容や構成等についての自分の考えをまとめることができる。

(2) 展開

過程	学習活動	指導・支援 * 評価
導 入	1 本時の目標を理解する。	「人間の自由」の内容や構成等について自分の考えを書く作業を行うことを伝える。その際、「言語と記号」の内容や構成等と比較するという作業を取り入れるように指示する。
展 開	2 「言語と記号」の本文を通読し、学習した内容を再確認する。  3 「人間の自由」の本文を通読し、自分の考えをまとめる。  ・「人間の自由」の本文を通読し、ワークシートに気付き等を書く。  4 「道徳・倫理」についての自分の考えを確認させる。	ノートに気付き等を書かせた後、グループで話し合わせ、「言語と記号」についての様々な意見を共有させる。  * 教材を意欲的に読み進め、グループ活動に積極的に参加している。 <b>【観察】</b>  グループでの話し合いの中で確認した「言語と記号」についての意見と比較させる。  再度グループで話し合わせ、「人間の自由」についての様々な意見を共有させる。その際、「構成」「具体例」「キーワード」についての意見がなかったかどうか確認させる。  「読みにくい」という意見が出た場合は、クラス全体に伝え、なぜ読みにくいのかを全員に考えさせる。  * 本文についての自分の考えをまとめる作業を積極的に行っている。 <b>【ワークシート、観察】</b>  「人間の自由」で扱われているテーマが「道徳・倫理」についてであることを確認させ、「道徳・倫理」に関する自分の考えを振り返らせる。
終 末	5 本時の作業を振り返る。  6 単元の学習の流れを見通す。	作業の中で見えてきた疑問点や気付き、意見を確認させ、それらを踏まえて本文を読み進めていくように伝える。  最終的に、筆者の論理を分析し、評価するという作業を行うことを伝える。